

様々な点検でより良い生活を守る、向上する！ 「もの」にフォーカスし、「こと」につなげる

秋の点検祭りでは京大生のニーズからパソコン・眼鏡・自転車を中心に点検を行っている。記事では京大生の必需品であるパソコンの企画に焦点を当てた。

活動概要

- 【日時】2018年10月29日-11月1日
- 【場所】京都大学 西部会館 ルネ
- 【企画内容】自転車無料点検、クリーニング、泥酔ゴーグル体験、共済出張カウンター、タイピングバトル、Office講座、PCクイズ、PCメンテナンス、メガネ洗浄点検、視力検査・乱視検査、コンタクト開封体験

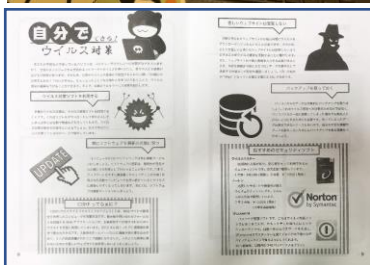
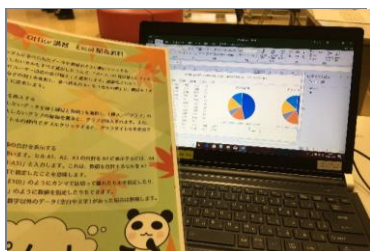


POINT.1

パソコン知識を楽しく体験/知る

パソコン知識を楽しく体験/知る工夫が多かった。Office講座ではOfficeで使える技を実際に学生委員が隣でパソコンを使いながら教えてくれ、わかりやすく実感につながった。内容は学生委員が作成しており、レポート作成で有効な技など学生だからこそその提案があった。

また、オンラインストレージのポスター掲示や、企画で配られるパンフレットからパソコンの知識を知ることができた。普段は難しいのであまり自分では調べない内容も、わかりやすく説明されることで、パソコン知識に関して成長することができた。パソコン知識を身に付けることで、生活において故障の予防やパソコンを使いこなすことにつながり、様々なシーンのよりよい大学生活に関する「こと」につなげることができていた。



POINT.2

企業や職員と連携し幅を広げる！

企業や職員と連携することで、企画の幅を広げていた。パソコンコーナーでは企業や職員と連携することでパソコンの相談会を開催し、学生ではできない部分を、担当スタッフが専門の知識力で組合員をサポートしていた。



[生活]
×
[成長]



京大
大学生協
学生委員会
ぱれつと
秋の点検祭り

